

こんにちは！お久しぶりです……

—シリーズ 171—



お茶の井ヶ田 本社



一番町本店



井ヶ田製茶株式会社

代表取締役 今野 克二 氏

(ききて) 株式会社サクセス・アンリミテッド仙台
チーフモチベーター 倉林 大作

倉林：こんにちは。今日はよろしくお願ひいたします。今野社長には仙台SMIクラブの副会長をつとめていただき、いつもご協力、ご指導いただきありがとうございます。

今野社長は個人でSMIを採用後、2000年に社内でカンパニープログラムを採用され、社内塾を立ち上げ継続していただき、来年から第8期目のスタートですね。どんな思いでご採用いただいたのでしょうか。

今野：私どもは、大正9年に創業し、「お茶」をコンセプトの中心にすえてまいりました。時代は変化を続け、お茶を「飲む」というだけではなく、「食べる」ということも社会に提案し、時代に合わせて、お茶を提供させていただいてきました。2000年の頃は喜久水庵という業態をスタートさせ、さらに新しいお茶の形を提案していきたいと思っていたので、これからは社員と一緒に勉強し、社員にも参画してもらって新しいものを生み出そうと決意し、採用しました。半信半疑でしたが…(笑)

倉林：時代に合わせて企業も進化させていくことが存続の鍵ですよ。社長は本当に先を見すえていらっしゃるんですね。

今野：経営者は常に事業の「絵」をもっていると思います。それがなかったら危険ですよ。その「絵」に対して、経営者は常に危機感がありますから、常に前に進もうとしています。しかし大部分の社員はそれに気づいていないというのが実情ではないでしょうか。私どもの会社においてはそうでした。半信半疑で取り組んだわけですが、実際に取り組んだおかげで「2つの大きな結果」を出すことができました。この結果を見て、いいかげんなものでは済まされない。明らかに効果があるものだと確信しました。

倉林：「2つの大きな結果」とは何でしょうか？

今野：一つは、それまでなかなか契約できなかった取引先と契約することができたことです。この結果を見て、大きな壁を一つ越えることができたなと感じました。もう一つが「茶寮～kikusui」の百貨店への出店です。当時、将来への布石として考えていましたが、中々突破口が見えない状況でした。その出店を成功することができました。おかげさまでこの業態は現在55店舗まで成長し、関東地方

への出店を果たし、たくさんのお客様にご愛顧いただけるようになりました。今の我社の事業の柱ができたわけです。ありがとうございます。

倉林：その大きな結果の一番のポイントはどこにあったと思いますか？

今野：将来への「絵」を全員で持てたことです。社長が指示命令で実施させるよりも、社員が自分達で考えて実施していくことでスピードが全く違うことに気がつきました。トップが方向を示し、社員が自ら考え、実践していくことです。社内塾は社員の心をつなげていくのに効果が高いですね。全社員で作成しているアフターメーション手帳も2代目になりました。思いは必ず叶うといいますが、つくづく実感しています。

倉林：社員の力を最大限に引き出されたんですね。これからですが、どんなビジョンをお持ちなんですか。

今野：私どもは、創業から90年近く「お茶」という日本の伝統食を取り扱っておりますが、今お茶や米や味噌をはじめとした日本の伝統食の消費がどんどん落ちています。今、井ヶ田が何を大切にしていかなければいけないかと考え、日本の伝統文化、伝統食を守っていくための「物産館」を建設したいと思っています。これも喜久水庵の立ち上げ時と同じく日本ではまだありません。また、この物産館によって企業として、お客様、社員、店舗にかかわる多くの皆さんがより満足と誇りを感じられるような会社をつくらせていきたいと思っております。そのために今、社員と新しい「絵」をつくり、挑戦しています。実はこの物産館も8年前社内塾導入時に社員から出ていたアイデアなんです。

倉林：素晴らしいですね。最後に仙台SMIクラブに望むことを一つお願いいたします。

今野：「物⇒心」の時代となりました。「心」という見えないものをどのように具体的に伝えていくか？これは非常に重要なテーマであり、SMIの果たす役割は大きいと思います。時代の変化のスピードが激しい今、いち早く示唆を与えていただけるようなクラブづくりを期待しております。

倉林：そうですね。今一番求められていることですね。今日は本当にありがとうございました。

今野：ありがとうございました。

今野 克二会員略歴

昭和28年仙台市生まれ

仙台第二高等学校、慶應義塾大学卒業後、
七十七銀行入社

昭和57年

井ヶ田製茶株式会社入社

平成6年

お茶の井ヶ田株式会社代表取締役就任

平成8年

井ヶ田製茶株式会社代表取締役就任

現在に至る

会社概要

井ヶ田製茶株式会社

住 所 仙台市青葉区大町二丁目7-23

商 号 井ヶ田製茶株式会社

電話番号 022-224-1371

大正9年11月 仙台市青葉区国分町にて創業

昭和43年 株式会社井ヶ田茶舗から井ヶ田製茶
株式会社に變更

昭和52年 お茶の井ヶ田株式会社設立

昭和53年 エスパル店開店

平成4年5月 お茶の里「総合流通センター」完成

平成8年3月 喜久水庵第1号店 南仙台北店開店
(現在6店舗を展開)

平成14年4月 三越フードガーデン内

茶寮 kikusui 開店

(現在東北、北関東に14店舗展開)


お茶を「飲む」から「食べる」という業界初の試みを
成功させ、全国から注目を集めている

あなたの子供にとってはあなたが
トータルパースンの模範なのです。

あなたがトータルパースンになることに
邁進するなら、あなたが出会うすべての人々に
受け継がれていきます。

あなたがトータルパースンになれば多くの人々が
その恩恵をこうむりますが、
最もその恩恵をこうむるのはあなたです。

あなたの潜在能力を未開発のままにして
人生を送ることがないようにして下さい。


ポール J. マイヤー

ここがSMIプログラムの最も大切なポイント (新シリーズ その62)

個人目標とビジネス目標の結合

人が仕事で最大の生産性を上げることができるのは、自分自身の目標とビジネスの目標が本当に結びついていることを認識した時です。目標管理計画で最大の効果を上げるための鍵は、部下が個人生活の面の目標とビジネス面の目標を結合するのを、あなたが助けることにあります。

幹部が部下に提供できる最も重要な訓練の一つは、個人目標の設定と達成に関する訓練です。

目標設定の概念と手法をマスターすると、あなたはより高度な自己実現と、より大きなビジネス上の成功へ向かって、大きな一歩を踏み出したこととなります。

(SMIプログラム EMD経営能力の効果的開発 レッスン2「目標設定による成功の達成」より)